

# 山陰総合

身近なニュースは  
本社編集局 TEL0852(32)3320

## 床下浸水住宅に助成

### 江津市 最大20万円独自制度

#### 西日本豪雨

江津市が西日本豪雨で被災した住宅の再建支援を目的に、国や県の補助対象外の床下浸水住宅について、被害状況に依りて最大20万円を助成する独自制度を設けることを決めた。対象は、給湯器やエアコンの室外機、トイレの便槽などが壊れた世帯で、市は関連予算として900万円程度を計上し、専決処分する。対象世帯からの申請受け付けも近く始める。

国や県の支援制度は浸水した深さなどを基に、被災した住宅を全壊(住宅の損害割合50%以上)、大規模半壊(同40%以上50%未満)、半壊(同20%以上40%未満)、一部損壊(同10%以上20%未満)の4段階に区

分し、最大300万円同40万円を補助する内容となっている。床下浸水は一部損壊に含まれるが、柱や梁、基礎などの骨組み部分に被害がない場合は基準を満たさず、補助対象外となる。市内には、こうした対象外の床下浸水世帯が50世帯程度あるため、市独自の制度で支援することに決めた。市総務課の藤田裕課長は「被災者の

#### 出雲市は旅行者宿泊費一部助成

西日本豪雨で、島根県内で宿泊キャンセルが相次いでいることに伴い、出雲市が、飛行機利用の旅行者を対象にした宿泊費の助成制度を始める。

市観光課によると、災害が発生した7月上旬以降、市内でも約2千人分の宿泊

生活再建を後押しするため、制度で、対象の方は申請していただきたい」と話した。

市内では6日時点で、床上・床下浸水計211世帯を確認。国の住宅再建支援や税の減免などを受ける際に必要となる罹災証明書の申請はこれまでに189件あり、178件分を交付している。

(福新大雄)

キャンセルが発生し、観光に打撃を与えている。かき入れ時の秋にかけての影響を最小限にとどめるため、助成メニューを設けた。事業費は約180万円、財源は既存予算で対応する。

対象は、日本航空(JAL)の航空券と市内の宿泊がセットになった「JALふるさと応援割」の利用者と、大手宿泊サイト「楽天

トラベル」を通じて予約する宿泊客。JALふるさと応援割は1人1泊1千円を市が負担する(1泊のみ)。近くインターネット上で申し込みが可能になる。期間は2019年1月までで、先着500人。

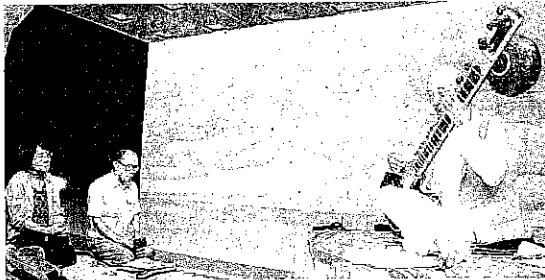
農林業被害27億円  
鳥取県最終まとめ

雨による農林業関連の県内被害額が最終的に約27億900万円に上ったと発表された。前回発表の7月30日時点と比べて約3億2100万円増加。林道関連の被害額は過去最大となった。被害額の内訳は、農作物が水稲やスイカなど9市町で約3400万円▽農地関連が16市町448カ所約15億700万円▽林道関連が12市町369カ所1億6700万円だった。前回発表時と比べると、

農地関連が約2割増えた。のり面木など農道関連0万円増えたほ12カ所川のせいで1億5千万円に判明した。林道関連も約4千万円増加。年10月の台風10が8億2千万円を万円で回る過去額となった。

## まるで異国シタールの調べ

東京芸術大学  
クローン文化財展  
**甦る世界の文化財**  
—法隆寺からパーミヤンへの旅—



### 会場で演奏、来場者魅了

「東京芸術大学クローン文化財展 甦る世界の文化財」法隆寺からパーミヤンへの旅」で、インド発祥の弦楽器シタールを奏でながら思い出を語った。

(1面参照)

「パーミヤン東大仏天井壁画」の下でシタールを奏でる瀬古康雄さん(右)と松江市袖師町、島根県立美術館

アフガニスタンのパーミヤン遺跡をかつて訪れた島根県立天ヤン東大仏天井壁画」のクローンから企画。瀬古さんは元教授、瀬古康雄さん(73)は松江市中庭町1が6日、同市袖師町の県立美術館で開催中の

爆破により失われた「パーミン文化財が展示されている。ア文化が専門で、42年隊に加わって現地を訪れた。前の東大仏を見ている。

(広)